

研修会内容(平成19年度)

開催地: 神奈川県南足柄市

－ 1日目 －

- ・会員研修(パネルディスカッション)
「能登半島地震に学ぶ災害発生時の応援職員派遣」
～能登半島地震応援職員派遣の舞台裏～
- ・検討会「応援職員の仕組みについて」
- ・総会

－ 2日目 －

- ・シンポジウム(市民公開パネルディスカッション)
「能登半島地震に学ぶ自治体の災害対応」

・会員研修(パネルディスカッション)

■「能登半島地震に学ぶ災害発生時の応援職員派遣」

～能登半島地震応援職員派遣の舞台裏～

■コーディネーター: 富士常葉大学准教授

田中 聡

パネラー

: 取手市建設部建築課長補佐

大塚英之

柏市総務部防災安全課主査

中村 等

輪島市産業経済部都市整備課建築係長

宇羅良博

石川県穴水町健康福祉課長補佐

菅谷吉晴

小千谷市総務課長補佐

草野 薫

能登半島地震で被災した輪島市・穴水町の職員と支援した取手市・柏市・小千谷市の職員がパネラーとして、それぞれの活動を発表しました。支援を受ける側、支援する側の経験から建物被害認定調査における問題点や改善策などの意見交換をしました。



・シンポジウム(市民公開パネルディスカッション)

■「能登半島地震に学ぶ自治体の災害対応」

■コーディネーター: 富士常葉大学環境防災研究科教授
パネラー : 内閣府災害応急対策担当企画官
石川県危機管理室危機対策課参事
石川県輪島市都市整備課建築係長
石川県穴水町健康福祉課課長補佐
神奈川県南足柄市長

重川希志依
岩下啓希
植田剛史
宇羅良博
菅谷吉晴
沢 長生

能登半島地震のとき、パネラーの皆さんがどんな状況だったか、それからどんな仕事したのか、そのときの感想などを発表しました。その後、沢市長が南足柄市の地震対策を説明しました。最後にパネラーの皆さんから震災に備えてコミュニティは何をしておくべきかのアドバイスをいただきました。

